

提案企業	A 社	B 社
提案概要	・スポーツクラブを継続し、WEB、DX (AI カメラ)、バーチャルプログラムレッスン化等により運営効率と利便性を改善する。	・スポーツクラブを廃止し、廃止後の床を市から借り受けてオフィスとして活用する。併せて、別フロアでスタジオプログラムを継続する。
提案のポイント	・WEB システムを導入したバーチャルプログラムレッスンや各種手続のオンライン化による施設利便性の向上 ・DX (AI カメラ) を導入した受付・監視の無人化による経費削減 ・疲労回復系機器導入などによるサービスの独自性確保	・オフィス入居者への地域情報の発信による両者の交流促進と、昼間人口の拡大による、地域商業の活性化 ・スタジオプログラムの新規開催による施設の利用促進と稼働率向上 ・市負担の削減と利用者のいきがいづくりやウェルビーイング向上を両立
市負担	・WEB システムなどの導入費 初期費用 約 230 万円 月額 約 19 万円／月	・スポーツクラブ解体工事の費用
民間事業者負担、努力	・広報活動の強化 ・提供サービスの独自性・優位性	・事務所内装工事の実施費用 ・企業誘致、入居者への地域情報の収集と提供
市財政への影響	・指定管理料削減 約▲120 万円／年 ・スポーツクラブ利用者が負担する利用料金を見直した場合 約▲660 万円／年	・指定管理料削減 約▲2,100 万円／年 ・スポーツクラブの廃止後の床の賃借料収入 約 700 万円／年 ※不動産鑑定評価額